

Injury Alert (傷害速報)類似事例

エスカレーターに巻き込まれて発生した指擦過傷 (No.77 エスカレーターに巻き込まれて発生した前腕部外傷の類似事例 1)

事 例	年齢：5歳5か月 性別：男児 体重：19kg 身長：110 cm
傷害の種類	擦過傷
原因対象物	エスカレーター
臨床診断名	右第 2.3.4 指擦過傷
医 療 費	10,630 円
発生状況	発生年月・時刻 2020年7月X日(木) 午後8時10分
	発生時の詳しい様子と経緯 父と弟と本児の3人でショッピングモールを訪れていた。父が近くのベンチに座って弟に気を配っていた際に、本児が上りエスカレーターの降り口のインレットガードとハンドレール間に自ら右手を挿入した(図1)。挿入直後に安全装置が稼働し、エスカレーターは停止した。受傷に気付いた父と通行人で挟まった右手を抜こうと試みたが抜けず、父が救急要請した。約20分後、駆け付けた救急隊員により右手を引き抜かれた。父同伴のもと、医療機関へ搬送された。
治療経過と予後	当院到着時、意識清明であり、バイタルサインは脈拍 110 回/分、血圧 100/60mmHg であった。創部は発赤と腫脹を認めたが、擦過傷のみであった(図2)。血管損傷・腱損傷を示唆する所見は認めなかった。X線写真で骨傷は認めなかった。来院時認めていた発赤・腫脹は時間経過で次第に改善した。救急外来では創部洗浄のみを行い、帰宅した。

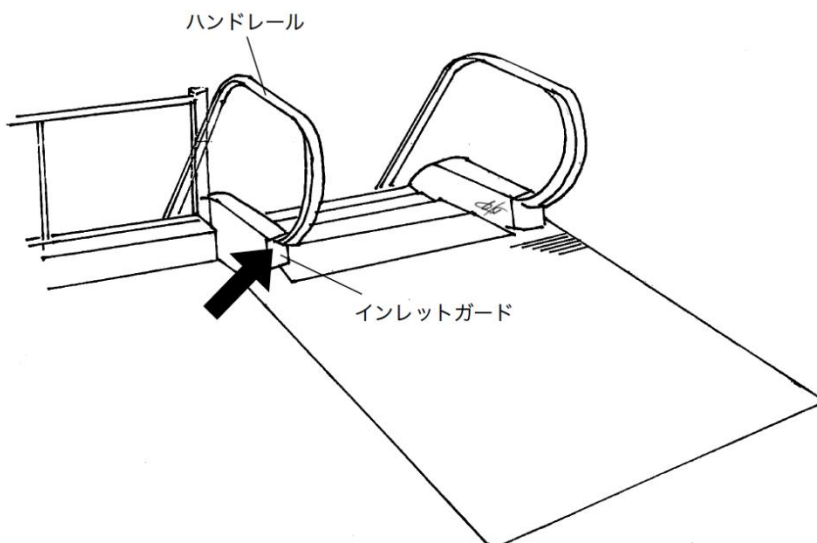


図1. 上りエスカレーターの模式図. 本児が手を入れた位置は黒矢印部分である.

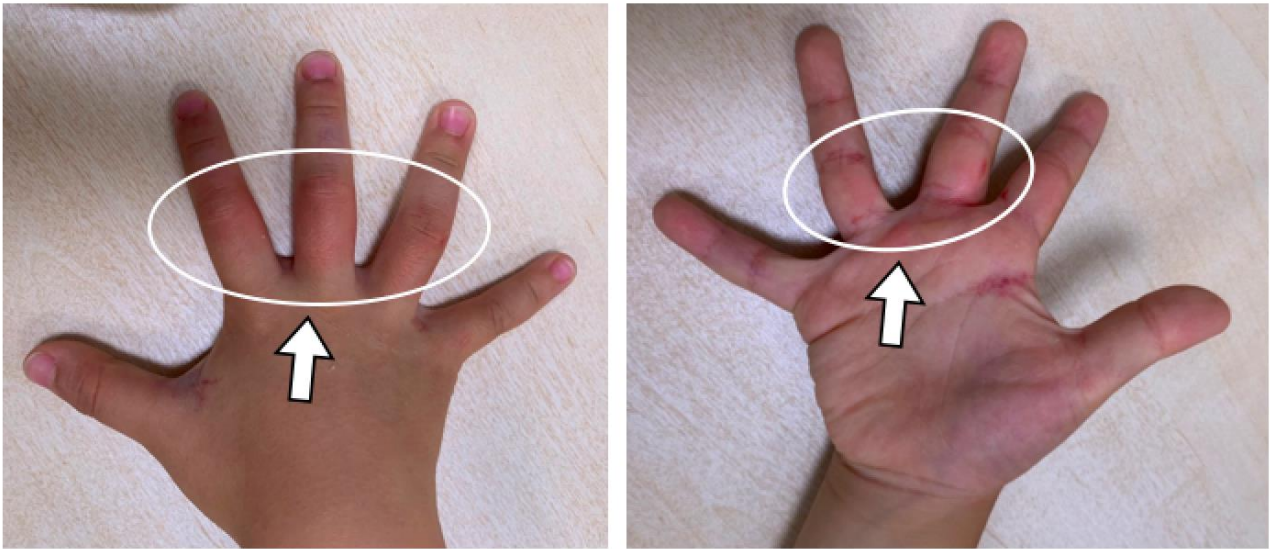


図 2. 救急外来受診時の右手背、手掌の写真. 白矢印で示した第 2~4 指基節部、PIP 関節に発赤、腫脹および擦過傷を認めた.